

## 1. 計画全体について (11件)

NO	項目	意見骨子	関連頁	件数	対応	図書館の考え方		
1	計画全般	図書館の職員が日々接する来館者に、自分たちはどのようなサービスを提供したらいいのかを考えてください。	全般	1	参考	日々のカウンター業務の中で市民のニーズを汲みとるよう努めてまいります。		
2		このサービス計画の実行と人材の充実のため予算確保が必要	全般	2	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。		
3		図書館は、利用している住民、働く職員、施設の充実度、書籍の充実度など、その地域のQOLを感じる場であるから、もっと予算を割くべきだと思う。	全般	1				
4		「みんなの公共図書館」の意義・意味を説明し、わかってもらふ努力が必要。SDGsの精神は公共図書館にこそ必要	全般	1			参考	計画の中で取り組んでいきます。
5		「未達成」「未整備」「未作成」となっているものは優先して取り組みを進めていくべき。特に、学びのセーフティネットに関わる取り組みは最優先で進められるべき。	全般	1				
6		総括的な第2次サービス計画の結果についての評価、反省点に関する記述がない。全体的な総括が必要。	全般	1	追加	計画に盛り込みました。		
7		「継続」が多いが、それがいいことなのか悪いことなのか、計画の達成度を正確に評価するには表現の正確さも必要。	全般	1	参考	「結果」の項目で、達成されていることは必要なので引き続き取り組んでいくもの、未達成のものは継続して行うものです。		
8		図書館が市長部局に移管されることなく、地方行政のなかで独立した行政委員会である教育委員会のなかで固有の職務権限として行われることを望む。	全般	1	参考	参考とさせていただきます。		
9		鎌倉市民からの寄贈図書によって鎌倉市民図書館をつくる。	全般	1				
10		計画策定に掲げられた理念が「図書館の自由に関する宣言」に沿っているかを常に検証することが大切。	全般	1	参考	現在も取り組んでおり、今後も努めていきます。		
11		冒頭の、「平和都市宣言」「鎌倉市民憲章」が形式的なものになってはいけない。	全般	1	参考	計画の参考とさせていただきます。		

## 2. 図書館ネットワークの構築について(14件)

NO	項目	意見骨子	関連 頁	件 数	対応	図書館の考え方
12	(1)地域事情に即した図書館網の充実	最初のサービス目標の設定のところですが、数値ではなく基準そのものが変更されていますが、なぜなのでしょう	21	1	修正	課題の文言を修正しました。
13		適正な資料費の算出方法について同規模自治体の平均をクリアするというような、もっと具体的な目標を。	21	1	追加	参考表を入れてわかりやすくしました。
14		蔵書の新陳代謝が必要。	21/ 37	1	追加	計画に盛りこみました。
15		中央図書館の老朽化に対して目標が「関係課との調整」というのでは、あまりにも具体性がなさすぎるように思う。	22	1	修正	修正しました。
16		移動図書館はぜひ実現させていただきたい。	22	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
17	(2)開館日および開館時間の効果的な設定	開館時間、開館日については、わかりやすく説明することで市民の理解を求めることも大切。	23	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
18	(3)情報通信技術の活用	スマホ等市民と図書館をつなぐ手段の拡充	24	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
19		近代史資料室やデジタル資料のHP画面は他自治体と比べると見づらく使いづらい。	24/ 58	1		
20		デジタルアーカイブの公開を進めてほしい。	24~ 25	1		
21		電子書籍について、たとえコンテンツが少なくても導入の方向で進めてほしい。	25	1	参考	計画の参考とさせていただきます。

22	(4)連携協力	MLA連携に向けて、図書館がイニシアティブをとって進める気概で各処との連携を進めて欲しい。	26	1	参考	計画の参考とさせていただきます。
23		行政関係各課や議会との連携で課題解決につながるが多々あると考えられるので、「つながる」相手先に知恵と工夫を働かせてほしい。	26	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
24		市民・団体との連携協力のところの目標と結果の記述が入り乱れて書かれている。	26	1	修正	修正しました。
25		商工会議所ともつながる図書館に	26	1	参考	計画の参考とさせていただきます。

### 3 利用者に応じた読書の支援について(4件)

NO	項目	意見骨子	関連頁	件数	対応	図書館の考え方
26	(1)子どもの読書活動の支援	読書離れが見られる若年層対策として学生が使用しやすい環境、スペースの設置を。	27～30	2	案にあり	「第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画」に基づき環境整備を行っていきます。
27		学校支援で最も重要なのは教職員への働きかけだと思ふ。学校内で、図書館利用を促進する機会を持てると良い。	28～29	1		
28		読書がしにくい子どもたちへの個別の学習サポートができるのが望ましい。	28	1	参考	計画の参考とさせていただきます
29		(4)図書館を利用しにくい人へのサービス	対面朗読の実施についてもう少し具体的な方策を。	34	2	修正

#### 4 資料・情報の提供について(5件)

NO	項目	意見骨子	関連 頁	件 数	対応	市の考え方
30	(1)選書・ 収集方針	図書館に大切なのは蔵書の見極め。短期のものと長期のものを見極め、収集・保存・展示が大事。	37	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
31		図書館の蔵書冊数が多いこと。	37	1		
32		積極的に市民からの寄贈を受けるべき	37	1	参考	資料の寄贈は常時受付けております。現在も年間受入資料の約4割が寄贈です。
33	(3)閲覧	新聞閲覧場所と、一般閲覧場所が分かれていること	40	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
34	(5)情報提供サービス	図書館が街の掲示板の役割を果たせると良い。	43	1	案にあり	計画の参考とさせていただきます。

#### 5 図書館からの情報発信について(4件)

NO	項目	意見骨子	関連 頁	件 数	対応	図書館の考え方
35	(1)広報活動の充実	年に数回、地下書庫を含む図書館見学を実施するなど、図書館や図書館サービスのPRを行うべき	48/ 52	2	追加	計画の中に盛り込みました。
36		スマホ版は貸出や予約には便利だが、図書館行事やサービスについてはとてもわかりにくい。	24~ 25/ 48	1	案にあり	次期システム更新時には改善に取り組めます。
37		成人対象には、生活に役立つ情報の発信が有効。さらに幅広い周知ができると良い。	31/ 48	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
38		障がい者サービスの周知が足りない。	33~ 34	1		

## 6 市民とともに について(5件)

NO	項目	意見骨子	関連 頁	件 数	対応	図書館の考え方
39	(1)市民協働	図書館応援団員の活用	50～ 52	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
40		シニアの活動の場として図書館の知的活動への協力	50～ 52	1		
41	(3)市民の活動の場や機会の提供	異なる世代の交流やコミュニティーができるような場所に	52/ 60～ 62	2	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
42		特定テーマに関する資料を一定期間一箇所に集めて、幅広い検討ができる環境を整える	31/ 52	1	参考	計画の参考とさせていただきます。
43	(4)図書館協議会	図書館協議会には図書館の専門家を委員に。委員数も増やして。	52	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。

## 7 鎌倉らしいコンテンツの製作と発信について(8件)

NO	項目	意見骨子	関連 頁	件 数	対応	図書館の考え方
44	全体	古代から現代までの鎌倉市の資料が検索できるよう、データベースが充実し、HPなどへのデジタル公開が本格化するプラン作成を望む。	54～ 59	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
45	(2)行政資料	行政上の問題点を調査するための資料が質的にも量的にも不足している。必要な資料の収集方法に工夫を凝らし、情報発信を行う。	55	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
46		行政との太いパイプを持つ。	55	1		
47		議会図書室との連携	55	1		
48	(3)貴重書	貴重書について度々市民にリストを公開したり貴重書展を開くなどしてほしい。	57	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
49	(4)近代史資料担当	近代史資料室や近代史資料の整理やデジタル化、さらに市民利用に向けてのご努力を。	24/ 58	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
50		近代史資料の収集・保存・調査研究について、体制や環境の改善、すみやかな対応が、「できた」と結果が出る事を期待している。	58～ 59	1		
51	(6)市史編纂事業	市史編さん事業として図書館が補助執行された内容とはなにか？具体的に記述してほしい。	59	1	修正	わかりやすく修正しました。

## 8 施設・設備の充実について(8件)

NO	項目	意見骨子	関連 頁	件 数	対応	図書館の考え方
52	2 施設・設備の充実	カフェ・ワーキングスペース、ファブラボなどを併設する  ※ワーキングスペース:協同で仕事をする場所、共有型仕事スペース ※ファブラボ:3Dプリンターなど先進的な工作機械を備えたものづくりスペース	60～62	1	参考	第3次サービス計画期間中には困難ですが、建替え等のタイミングで実現できるよう検討を続けます。
53		閲覧したり読書、勉強など作業が落ち着いてできること	60～62	1		
54		トイレがきれいなこと。	60～62	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
55		講演などイベント会場が充実していること。	60～62	1	参考	第3次のサービス計画期間中には困難ですが、建替え等のタイミングで実現できるよう検討を続けます。
56		清潔で近代的なこと。	60～62	1	参考	計画の参考とさせていただきます。
57		中央図書館ブラインド修繕は展示、保存の環境づくりとしても早急に市予算進めてほしい。	60	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
58		ひとつのテーマを調査する個人同士が互いに共通の問題について討議できる場がほしい。図書館は議論できる場でもあってほしい。	52／62	1		
59		子どもが母親と一緒に行きたくなるような場所にする	27／60～62	1		

## 9 市民の活動を支える職員の育成について(6件)

NO	項目	意見骨子	関連頁	件数	対応	図書館の考え方
60	4 市民の活動を支える職員の育成	鎌倉市図書館に地域史の研究者、英語以外の外国語の教育者、コンピュータの専門家などの人材がいると良いのではないか	64	1	参考	計画の参考とさせていただきます。
61		図書館を維持するために、常勤の司書を減らさないで	64	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。
62		正規司書職(技術職員)の採用は一刻も早く行うことが必要。	64	2		
63		図書館自らの継続的な人材育成計画をつくるべき。	64	1		
64		司書の採用と育成の重要性も繰り返し強調していくことが必要。	64	1		
65		職員の待遇レベルを上げる。	64	1		

## 10 中央図書館と地域館の中長期的な展望について(4件)

NO	項目	意見骨子	関連頁	件数	対応	図書館の考え方
66	第5章 中央図書館と地域館の中長期的な展望	鎌倉市5つの図書館が、移転、複合施設化、指定管理化、民間委託化せず、地域の拠点として現在の姿を発展させることが現実的施策と思う。	17/ 65	1	案にあり	移転、複合施設化については、「鎌倉市公共施設再編計画」との整合性を計りながら進めていきます。指定管理化、民間委託化については、基本方針として直営を掲げております。
67		「中央」図書館は、深沢地区に市役所が移転したらそのそばに造るべき	65	1	参考	鎌倉市公共施設再編計画との整合性を計りながら進めていきます。
68		地域館を公立校内に置く計画には反対	65	1		
69		市役所跡地に図書館をつくるなら、そこに中央図書館的機能は不要。周辺住民が最大限使いやすいようにする。	21/ 60~ 62	1		

## 11 その他(2件)

NO	項目	意見骨子	関連 頁	件 数	対応	図書館の考え方
70	鎌倉市図書館の現状と課題	P14、7、ウにある、「図書館振興基金の活用等の新たな財源の確保策の検討が必要です」の意味が不明。基金活用を一般図書等の資料購入費に充てていくことを検討するとの意味にとられかねない。誤解のないような記述にしてほしい。	14	1	修正	修正しました。
71	3. 危機管理体制の強化	自然災害への備えは可能な限り万全を尽くすべき。	63	1	案にあり	計画の中で取り組んでいきます。